



ALL JAPAN CHEER DANCE CHAMPIONSHIP 2015全国大会

日本大学三島高等学校・中学校応援部

高校2年生▶塩野里沙(中郷中出身)、前田みなみ(山田中出身)、高校1年生▶糠谷菜々子(北中出身)

【塩野】チームの目標である笑顔と感謝を忘れずに、楽しく踊りきることができました。

【前田】初めての全国大会でとても緊張しましたが、自分たちのベストを尽くすことができました。

【糠谷】見ている人に笑顔になってもらえるように、仲間と励ましあいながらこれからも頑張ります。



全国高等学校ダンスドリル選手権大会2015

加藤学園高等学校

高校3年生▶仲川あやな(錦田中出身)、末益こなみ(北中出身)、高校2年生▶深澤寛子(北中出身)

【仲川】この大会は初めて2・3年生全員で出場し自分たちらしさを全開に踊りきった最高の演技でした。

【末益】技術的なものだけでなく、仲間と共に人として成長できた最高のチームでした。

【深澤】家族や仲間のありがたさ、チームの結束の強さを改めて感じました。目標に向け努力し続けます。



全国高等学校総合体育大会3000m 障害

荻野太成

(加藤学園高等学校3年・北中出身)

前回の平成26年度のインターハイでは、同種目の3000m 障害で7位だったので、今回は、優勝を目標に頑張ってきました。

しかしながら、2位という結果に終わってしまい残念でした。大会では楽しく走ることが出来、良い経験ができました。



第11回世界女子ジュニア選手権大会 (2015女子U19日本代表)

廣瀬夏季

(北海道とわの森三愛高校3年・錦田中出身)

大会2連覇がかかり、しかも初めての国際大会でしたが緊張することも無く、ピッチャーとして、自分のスタイルを通すことの出来た大会でした。

東京五輪での野球・ソフトボール競技の復活を信じ、今度こそ世界一になれるよう、そしてその舞台に立てるようにこれからも努力を続けていきたいです。



優勝

第12回全日本中学生女子相撲大会

渡邊七海（南中3年）・渡邊愛海（南中2年）

【渡邊七海】3年生になって初めて全国大会で優勝することができました。来年からは、高校生になり、今までよりもレベルが上がりますが、静岡県には、全国・世界で活躍している先輩がたくさんいますので、早く追いつけるよう、お世話になった人への感謝を忘れずに頑張ります。

【渡邊愛海】共に、稽古を積んできた姉と、全国大会に出場し、決勝で戦うことができ、嬉しかったです。今後の目標は、自分の甘さを克服し、強い気持ちで、優勝を勝ち取ることです。お世話になった先生や、応援してくださった方々、南中学校の皆さん、次も頑張ります。



▲左：渡邊七海、右：渡邊愛海

準優勝

平成27年度全国高等学校総合体育大会自転車競技大会

竹浪啓介

（伊豆総合高校3年・中郷西中出身）

全国選抜5位、インターハイ5位とメダルには届きませんでした。大会で入賞することが出来ましたが、インターハイの決勝では、落車に巻き込まれ悔しい思いをしましたが、この経験を糧に今後の人生を歩んでいきたいと思えます。



優勝

第1回全国女子中学硬式野球選手権大会

スルガマリンガールズ

眞野芽生（南中1年）

中学生になっても野球を続けたい思いから、静岡県唯一の女子硬式野球スルガマリンガールズに入り、この夏はチーム一丸となり、最高の成績を残すことができました。もっとチームメイトを増やし「目指せ大会二連覇！」



中学生女子個人型の部
8位

日本空手道常心門連盟第46回全国選手権大会

古谷玲緒（錦田中3年）

ずっと、個人型での全国大会出場、入賞を目標に稽古してきたので、この結果はとても嬉しかったです。原動力となったのは、師範の「練習は嘘をつかない」という言葉。高校でもさらに上を目指して努力していきたいと思えます。



ベスト16

文部科学大臣杯第58回小学生・中学生全国空手道選手権大会

中倉嬉多（向山小5年）

小学校3年生から3年連続で全国大会に出場し、今年は“組手”でベスト16でした。

全国大会には強い選手がたくさんいて、その中で3回勝てたことは自信になりました。もっと練習して優勝できるように頑張ります。

